すようにしましょう。 からは、町ぐるみで実行に移 りをうけていましたが、今年 とになりました。 このほど、金木町行政協力常 仕委員会で運動をすすめるこ 『かけ声だけ』だというそし 新正一本化は、いままでは が新正一本化々について、

## 8

年度に、山村振興法による、振興

当町の喜良市全域が、明四十六

青森県金木町役場

るほか、長期の起債(借入金)を受と、国、県から高額の助成金があ

交 通 施

策

のほどはいりました。

%振興山村 ~ として指定される

れるという、嬉しいニュースがと 山村《地域として、国から指定さ 企 画 室



新

IE 協行 力政

本化

を

常任委で提唱

# 【拡巾改良予定の喜良市柏木線】

○下柏木中村勉 ら四年間で完成 和四十六年度か 助六七智)で昭 路)の延長約千 さん宅ー双葉町 百万円(国庫補 に拡巾改良する 八百以を巾四以 事業費二千八 -金木青森間道

公保養センター

事業費約一千万円(補助率

療所跡地。

面積三百三十平方がで、喜良

山湯の沢冷泉に建設予定。

附近には、藤ノ滝や、小田

観光地

木造モルタル塗装一階建ての は生活改善センターと同じ)

林に造林する 約五十谷の国有 費約一千万円 度までに、事業 度から四十九年 △昭和四十七年 (全額起債)で (部分林として

芦和団地 mmmmmmm

入居申込み 昭和四十五年度建築中の芦和 受付けは十二月十五日まで を延期

寸

3

現に住宅に困窮している者

盤維生産

としても有名。 川ダム予定地があり、

昭和四十六年度

村振興地域に

生活セン ター など四 年

費六千八百万円の四ヵ年計画でつ けられるなどの利点があります。 六年度から四十九年度まで総事業 なります。 ぎのような事業を実施することに 喜良市地域の場合は、昭和四十

活用。

社会生活環境施策

△生活改善センタ ルタル 塗装一階建て。 坪三百五十六平方だ、 昭和四十七年度に新設する。 五十哲、県費補助十哲)、 事業費約一千万円(国庫補助 ための拠点となるセンターを 農林家の生活改善をはかる 建設予定地は、 旧喜良市診 住宅場所…芦和団地(字芦野)

構造…簡易耐火(ブロック)平屋

〇の三五五 = 金木中学校東南

受付期間…十二月十五日まで 申し込んでください。 したから、希望者は役場民生課

要領で受け付け期間を延期しま

数·家賃

建て

第一種住宅 三畳)十二戸、 定 (六畳、 月四千円の予 四. 五畳、

第二種住宅 (六畳、 μυ • 五畳

、居予定…十二月中旬 十四戸、 月三千円の予定

1、金木町内に住居または勤 場所を有するもので、 滞納していない者 町税を

2、基準収入(民生課に問いあ の生計を営み同居親族のある わせのこと)があって、 独立

解離說

山村振興法による 、振興山村 、の指定については、経済企画庁が昭和40年度から47年度までに、全国1.394市町村を指定する計画ですすめてきたもので、明46年度には新たに230市町村を指定することになっており、大周期度は、 は利にに230 中町村を 指定することになっており、本県関係は、当町をいれて 7 地域を指定し、これで 912 市町村となり、進行率は65 なとなったのです。

「振興山村、とは林野率75な以上の集落をいい、これに指定され

上の果然をいい、これに指定されると土地改良農道整備など、一般の公共事業の適用を受けない事業に対しても、総合事業として整備促進されるほか、市町村道の整備医療対策費、出地ではまた。 国の財政援助措置が講じられる ので、金木町の場合は、小田川ダムに関連した事業や広域消防としての金木消防署関係の消防力の整 備拡大なども促進されることにな ります。

# 十月一 一日発足 本部は中里面

○ 防に関する事務(消防団事務を除く)を共同 去る十月一日から、金木と中里の二町で、消 期待される広域化 ○くり、広域消防にふみきりましたが、看板も○ 処理するため『津軽北部消防事務組合』をつ ○「金木消防署」にかわり、その隣りに「金木○ ○町消防団本部」の看板を仲よくならべました。○ 0

# 実質は消防署が中心

ば、金木町は、消防自動車二台、 (うち一台は親子ポンプ) 指揮車 現在、二町の消防力を要約すれ 自動車三台、 備消防部を設けているほか、消防 台、機械員及び運転士十名の常 小型動力ポンプ九台 手引動力ポンプ四

【金木消防署の点呼風景】

っています。 班(一五名)とな 員で組織している か、中里町役場職 五百十四名)のほ 里町消防団(団員 台をもっている中 小型動力ポンプ八 力ポンプ十五台、 動車五台、手引動 防がなく、消防自 中里町は、常備消 八名)があるが、 役場職員消防予備 (団員三百五十

防に変化してきています。 な知識と技術を必要とする職業消 てや、最近は、消火方法も専問的 動を望むことが困難であり、まし 動を待たなければ、迅速な消火活 木町でさえも、非常備消防団の出 しかしながら、一町で消防体制

常備の金木町消防 台をもっている非

みましょう。 を強化することになったのです。 事務組合《を組織し、常備消防力 このたび、両町で
/津軽北部消防 ため、広域消防への機運が高まり 者が多く、しかも老齢化している で壁につきあたるのです。 を整備拡充していくには、財政面 いて、その『あらまし』を述べて また、非常備の消防団員の出稼 「津軽北部消防事務組合」につ

## 消防事務組合、 組合議 会、 監査

理者(互選による)は中里町長、 事務所は中里町役場におき、 うちから選任された者は、その任

防をもっている金 防力では、常備消

このような、消

別表 消防事務組合系統図 津軽北部消 防事務組合 監查委員 組合議会 収入役 管 理 者 (副管理者) 消防本部 消防長 (司令長) 消防次長(司令) 金木消防署長 中里消防署長 補 本部事務局長 令 補 司 令 消防士長 消防士長 補 令 消防 消防士 士 消防士

なり、 構成されています。 係町の議会において、互選された る組合議会があり、この議会は関 です。したがって、議決機関であ もう一つの役場をつくったことに れている。一部事務組合《であっ 里町収入役は、消防事務組合の収 各一名、計六名の組合議会議員で 議員二名と消防団長の職にある者 て、金木町、中里町役場のほかに 入役といずれも兼務しています。 副管理者には金木町長、 この事務組合は、法律で定めら れっきとした地方公共団体 また、

期とし、監査委員は、組合議員の 会議員または消防団長としての任組合議員の任期は、関係町の議 をおいています。 員二名(組合議員と学識経験者) 議会の同意を得て選任した監査委 組合議員の任期は、 また、組合には、管理者が組合 火災予防標語 ◇職員 備し、消防士の勤務は、 おき、ともに旧消防屯所をそのま れは、両町から各二名を派遣した の消防職員をおいていますが、と 下二十二名、消防自動車二台を装 動車二台。中里消防署は、 下二十三名、司令車一台、 ま利用し、金木消防署は、署長以 消防署は、金木と中里の二カ所に の事務は組合の事務局職員がとり とともに中里町役場におき、本部 職員をもって従事させています。 ◇消防本部、 組合立消防本部は、 組合事務局には、局長以下四名

長以外の消防職員は、管理者の 認を得て消防長が任免します。 消防長は管理者が任免し、

ともに一

署長以 消防自

# 消防経費

本部については、中里町が六十% 金木町四十%。消防署の経費に ています。 いては、両町とも百%負担とな

# 広域消防系統図…別表

今すてた 温 タ 度は 15 I 七百 0)

材は燃えてから 二分で 百度とな る

(2)

組合事務

### かけある 関西 関東

# 慰 間

### 留守家族の声 0 便 1 で

が、このほど、この慰問の状況を記した「かけ の便り、を伝える五人編成の慰問団を、大阪、 紹介しましょう。 ある記」を寄せてまいりましたので、 員である山中正津さん(金木町農委事務局次長) 富山、東京に派遣しましたが、この慰問団の一 今年の九月中旬、 町では、出かせぎ先へ《声 つぎにど

出 かせぎ先へ 声の便りを 伝えます。

阪

大

CERCE CE

本建設の三事業所と東京都内の各 事業所へ、そして季節労務者とし て働きに出ている留守家庭の約七 同じく富山市佐藤工業松 大阪市福山通運、富山市 このような呼びかけをし

【出かせぎ者激励会場で 血圧測定する一コマ】



支店へとタクシーを飛ばした。 五人は、目指す福山通運KK大阪 市農協参事、山中農委事務局次長) (小野産業課長、佐藤金木農協参 九月十二日大阪着、午後 相馬川倉農協参事、近藤喜良 大阪駅へ降りた慰問団の一行 一時過

東京から九州までを営業区域とし るとの事である。 合わせて千人の従業員が働いてい ており、大阪支店だけでも正社員 市にあり、貨物自動車運送業で、 が三五〇人、臨時、季節労務者を 福山通運は、本社が広島県福山

カッチャの声で 笑いとまらぬ十八人

テープから流れる。みんなは、久 長のあいさつから留守家族の声が う。集ったのは十八名。町長、会 らい居るものとしていたのが、な あいさつし、会社側の提供してく り、事務所で担当常務と支店長に んと、二十八名の町出身者だとい 気な顔が集まった。十五~六名ぐ れた社員寮の一室に町出身者の元 数百台の大型トラックの間を通 には地元から富山職安次長、

を行なったが、 郷土の状況報告をしながら懇談会 して作った慰問袋を各人に手渡し 協会、出かせぎ労働者組合が拠出 れない家族の声に一座は大笑い。 そうに耳をかたむけ、マイクに慣 慰問団から町内四農協と自作農 みんなの が声がは

# 会社は好意的だが 早く帰りたい

次のとおり。

①=仕事は、荷物の積み下ろしや 配達などで危険なことはない。 働く時間が長い。

は土万の飯場より劣る。郷土の あとでみてもらうが今、居る所 言えば宿舎を改善してほしい。 社でも好意的だし、特に希望と 何年も続けて来ているので会

員寮の前の空地に建設する計画を の均衡という点から大阪支店だけ が検討する。宿舎については、社 直ちに引上げるわけにはゆかない 社では、賃金については会社全体 善」について要請。これに対し会 問団は会社側に「賃金と宿舎の改 予定した時間を一時間以上もオ 一回ぐらいは出している。送金 ーして懇談会を打ち切り、慰

持っている。との回答があった。

②=手紙は、送金のたびに、月に 家へ帰る日が待ち遠しい。 町から二十何人も来ているので 淋しいことはないが、やっぱり ぎ傷害保険は考えてみる。同じ 郵便局を利用している。出かせ 方法は、早く着くという点から 新聞も読みたい。

一つ出現したという感じである。 なく、金木の一部落が富山市にも

仕事の内容は、建築が主で土木

伝言は 熱意ある "心配するな 富山 県職

富山県

現場が遠いので参加出来ない人も が多いことになる。 結局役場の窓口を通さない就労者 市に約四十名と計算したのだが、 た。 まだ二十名程いるという。とうと 集ってくる。辻建設の就労者三十 職安を通じ富山職安で既に手配し 会場である職員会館へ着く。 てくれていた。六時半会館三階の 大広間に、町出身の人たちが続々 (うち女十二名) の顔が揃った。 一名、松本建設十八名、計五十名 会場の借用については五所川原 九月十三日午後五時、富山県の 出発前に調査した数は、富山 慰問袋を足りなくしてしまっ である。

りしたが、労働者手帳の厄介にないうから、労働者手帳の厄介にないうから、労働者手帳の厄介にないらから、労働者手帳の厄介にないる人は一割もない。最もこの事業をようなトラブルも起らない優良 の大集会になった。 事業所だからだろうか。 長、松本建設社長外一名が参加し用者側からは辻建設専務と営業部人係長、富山県建設協会代表、雇 いているか 名

読みたい郷土の新聞

留守家族への伝言は、

この

座談会(というよりも激励大会)

便りは月に何回位か、と聞けば

同求

ら心配するな。

家族には電話で

地での出かせぎというイメージが も一緒に暮しているので、遠い土 組ほどいる。同じ町の者が何十 人が帰郷しているし、夫婦者も十 ているという。旧盆には殆んどの 手紙より電話で月二~三回は話し

は名残り惜しそうに去ってゆく。 ぎている。八時三十分解散。みんな うな訪問は何より嬉しいし、 聞が読みたい。役場からのこのよ 村人へ対し肩身が広いという。 工事より危険性がないという。 会場借用時間はもう三十分も過 希望は? と聞くと、郷土の 他町

東京は二人だけ 不安多い分散就労

京

業所はない。 東 十人とまとまった就労事 九月十四日、東京には

た。約一時間話し合いして終った 七時過ぎ、ようやく二人顔を見せ 行は最後の激励会の準備をし 時間待っても誰も来ない。 上野の東京出稼援護相談所で

●高賃金より安全性のある仕事 に就労したい。 に就労したい。 ●郷土の便り、こより心強い。

く場合が多く、悪い誘惑に負けるは力が弱いし、危険な仕事に 会とであるが、二十三人就労の場合を全であるが、二十三人就労の場と、会社交渉などやってくれるし、会会社交渉などやってくれるし、会また、集団就労者はリーダーが対また、集団就労者はリーダーが対きた。 また、集団就労者はリーダー

故

防

止

K

### 月中、県内では十六人の死者と八 交通事故が多発します。昨年十二 期です。 白四人の負傷者がでております。 一月は一年中で最も忙しい時 それだけに交通量も多く 0

町

ぐるみ

で

運

故にあうことのないよう次のこと 皆さん、年の暮れに不幸な交通事 明るい新年を迎えてく しましょう。 ますので駐車をしないように 小路なども交通の妨害となり

子供さんを道路でスキーやス 酔っぱらい運転は絶対やめま トをつけ、合図を確実にし、 自転車を乗るときは夜間ライ よう。

0

ださい。

車を運転するとき、

仕業点検

に注意し、

歩行者は右側を通り、 ら目をはなさないようご注意 もとです。小さい子供さんか ケートなど遊ばせないよう気 特に幼児の一人歩きは事故の をつけましょう。 横断は L

忘

れ

勝

5

な

国軽

保車

自

役場台帳との

ヂンブレーキを併用しましょ

キだけに頼らず、エン

人を不幸にする飲酒運転は、

め、安全速度を守り、また急積雪時はスリップを避けるた

や、スノータイヤなど滑りど めの装置を完全にしましょう

ブレーキの整備と、チェーン は必らず実施しましょう。

> 駐車禁止の場所はもちろん、 絶対にやめましょう。 は十分注意しましょう。 ます。前車の動き、対向車に 理な追い越しは事故を招き

します。 防止にご協力くださるようお願い 全員この運動に参加し、交通事故っておりますので町民の皆さんは までは青森県交通対策協議会が主なお十二月十五日から一月十日 唱し年末年始の交通安全運動を行

横断歩道を渡りましょう。

金木警察署

### 年 十五日~二十二日 は が き

あります。

せるようにスケジュールをたてま なるべく早めに 一十二日までに)郵便局に差し出 扱いの受付が開始されるので、 よう。 一月十五日から、 (遅くとも十二月 年賀特別取

受付

配しましょう。 たり、版画を作る人は、早めに手 なお、 年賀はがきを印刷に出し

納めなければ不利 保険料に注意を

国民年金保険料第3期分の納期は

12月末日までとなっています。 納め忘れているうちに、障害年金 や母子年金など受けられないことが

いまいちど、あなたの手帳を調べ てみてください。納まっていない期 間があったら、すぐ納めるようにし ましょう。

今年の7月分からは、保険料が月 450円になりましたから、 ご注意く ださい。

# 権法律相談所開設

維婚や扶養にからむ人権問題とか、

のほか、相続とか登記、戸籍、

全般について気軽にご相談ください

借家、土地の境界等について困っている問題

相談員 場所

金木町役場相談室(二階 青森法務局職員

中谷仁太郎、 近 金木町人権擁護委員 藤元二、 坂 伊 本義 藤 儀 3'r

Ш

中 飽

税には、

次の五種類あります

百 保 木 可

日時 0 開設 午前十時より正午まで相談所 + 一月四日 金金

供託等の法律

午後 で遠慮なくおいでください。 を開きますから、どなたでも 一時より二時まで座談会

台帳とキップを照合してからにし ていただきたい」と要望していま 行に納める前に、稅務課の賦課 税務課では「めんどうでも、

軽自動車税

四月 五月

全

期

固定資産税

町 税

(県)民税

六月 時発期行

~四期

たばこ

ト四期 期

町内

の商 は

か

0

X

分

枚数

期

别

材引取税

随時 随時

険

税

DL 月

> 枚 枚 枚 枚 枚 枚

?

期

三~四期

ります。 また督促状がきた」という人があ 最近 「税金を全部納めたのに、

税と保険税の納入告知書(キップ)が、税務課の調べでは、軽自動車

を失くしている人が多いとのこと

ですから、

ご注意願います。

納める人にみられる傾向です。こ ようです。 枚紛失していたというのが原因の 実は、何枚かのキップのうち、一 部保管しておいたつもりのものが は、納入告知書 特に、町で指定している銀行に (キップ)を全

自分の郵便番号は忘れないよう 照合を要望

身分=国家公務員の特

万五千円です。その他 職で初任給は、

月額

らせします。

場所は申込のときお知

## 空间衛電雾集計

試験=毎月一回。

日時、

んでください。

手続=役場総務課へ申込

才の中卒以上の男女

資格=満十八才・一

くわしいことは総務課

町の事業に役立てられています。きな財源として、皆さんの生活と 年度は、約一千六百万円という大して町の収入になり、昭和四十四三円十八銭がッたばと消費税々と三円十八銭がったばと消費税々と mmmmmmmm and and are and are and are are are a second

# monoment

用ください。 の無料で送ってくれますからご利 の無料で送ってくれますからご利 の無料で送ってくれますからご利 の無料で送ってくれますからご利

### 金木郵便局

米

### 寿 祝 明 治15年生れの三女性 金 盃 を

町で米寿(八十八才)を迎えた人 を伝達しました。 たちに、郵政大臣からの敬老金盃 金木郵便局では、このほど、当

雄さん方)、田中ヨシさん(沢部 たのは、櫛引イツさん(朝日町政 このたび、晴れの金盃を贈られ

【津島局長より金盃を贈られ喜ぶ高森さん】

かり。 ずれも、明治十五年生れの女性は 松町葛西武男さん方)の三人。 栄一さん方)、高森いくよさん

うに嬉しい。また、耳も眼も大丈 米寿を祝っていました。 金盃にお酒をくみ、家族みんなで せます」と喜びを語り、さっそく 問を受けた高森さんは「大臣から 夫だから、百までも長生きしてみ ほうびをいただくなんて、ほんと 金木郵便局長津島賢輔さんの訪

で、金木町では、

はじめてのこと

の行事の一環として行なったもの 険月間としているが、これは、そ

郵政省では、毎年十月を簡易保

【転職の相談受ける 農村人材銀行】

たしている人

# 転出 稼ぎ 0 相談にどうぞ

2、県内の区域内に

住居を有する人。

開

行は火水木の三日

間

しました。 ない、事務を開始いた 村人材銀行」は、去る 談所をもつ「北地方農 -月一日に開行式を行 金木町役場二階に相

平賀町、浪岡町、六ケ 所村など金木町をいれ たものですが、 に設けられた、との銀 て、県内五カ所に設け この銀行は、木造町 金木町

谷慶作(五所川原)

ので、労働大臣から委嘱された相 談員がこの仕事にあたってい 情報の収集や提供なども行なうも たちや出稼者の相談に応じたり、 農して他産業に転職を希望する人 定所管内を対象にしたもので、 △相談員=竹内正友(金木)、 大 ま

△相談所=金木町役場一 公開行日時 で午前十時から午後三時まで 毎週火・水・木曜日の三日間

行は、五所川原職業安

る人は、次の条件をみ 事が適当と認める 弟姉妹、その他知 者を扶養している ・、将来、自立する ことが困難な障害 四十五才未満の 利用 ま

配偶者、

父母、

障害者の保護制度

わせてください。 て述べましたが、くわし 以上、制度のあらましについ きは弔慰金を支給します。 より先に障害者が死亡したと 金木町役場民生課へ問 納めた場合、 て一年以上の掛金を この制度へ加入し 保護者 いてと いあ

大橋民生課長の話=この制度は めします 度を利用されることをおすす らない方が多いと思います。 できてから間もないので、 人だけですが、もっとこの制 現在、当町では加入者が一

町役場(民生課)を経て知事宛

書」に次の書類を添えて、金木

心身障害者扶養共済加入申込

加入の手続きは

かれます。

保険に加入できない人は除

日までは六十五才未満の人

通常行なわれている生命

十六年一月三十一 人(ただし昭和四

1、心身障害者の住民票の写し に提出することになります。

障害の種類、程度を証明す

る書類(身体障害者手帳、

ま

たは医師の診断書

万一のことが起った場合、残さ て最も大きい悩みは、保護者に 心身障害者のいる家庭にとっ 3 知書 加入申込者 (被保険者)

4 年金管理者指定届書 申込用紙等は金木町役場

(民生課) にあります。

れた障害者を誰がめんどうみて

くれるかということです。

掛金の額は、 35才から44才まで月額千三百円 34 才まで 45才以上 日における年齢です。なお 年齢区分は、毎年四月一 次のとおりです。 月額 月額千五百円

るため保護者が、お金を出しあ 生活の安定と福祉の向上をはか

い、心身障害者に対して年金を

の不安を軽減し、心身障害者の

この制度は、こうした保護者

例を制定し、実施にふみきった 支給することを目的に、県で条

ものです。

この制度に加入でき

年金の給付には、 があります。 額してもらうこと 事情によっては減 次

2、 弔慰金 の種類があります。 ます。 者の生存 は、その月から障害 は廃疾となったとき 1、年金 月額二万円 加入者が、 中支給され 万円 死亡又

(5)

ものですが、この日は、

小雪まじりの

寄贈したのがキッカケとなってできた

TA役員や金木町体協役員の皆さん 協力してつくりあげたものです。

悪天候でしたが、校長先生を中心にP

【雪の日ヒュッテ造りに奉仕する嘉瀬PTA】

どからの出品者もあったのですが、この壮挙に

四、銅賞五と全部入賞して組合員は大喜び。

この共進会には、青森、深浦、

市浦、飯詰な

かれましたが、出品のうさぎが、

金賞三、

銀賞

とくに

種

子

力

月

延

期

組合(葛西武一組合長=組合員十五名)と町農

去る十一月二

|十||日(日)に、

金木町養兎(と)

希望にわく金木養兎組合

採種ほ産の優良種子もみがたくさんあります。

昭和四十五年産

全員入賞のうさぎ展

業委員会共催の第一回津軽地方家兎共進会が開

# うでした。

これで希望がもてます」と手放しの嬉しがりよ

としてふみきったのは、

昭和四十三年でしたが

としてはじめた肉用ウサギの飼育を副業の一つ

組合員一同は「

~米作一辺倒~

から脱皮しよう



ュッテがなかったのに気付いて、

金木南中学校

(校長小山内末美氏)に

(嘉瀬下派立) このヒュッテは、

が、長い間、

嘉瀬スキー場にヒ

古い家屋材を

家を新築した浜田定雄さん

スキー

ーズンを間近かに控えた、 善意のヒュッテ完成

ッ

テが去る 嘉瀬スキ 嘉瀬スキー場に

月

二十五日に完成しました。 

【うさぎを審査する五農高田中先生】

# 国勢調査

となっています。 県が発表しましたが、それによれ 十年度の国勢調査時より、 ば、本県の人口は、前回の昭和四 た国勢調査の集計を、 人増の百四十二万七千四百三十 現在で行なっ とのほど、 約一

どは市部に集中しており、町村で ふえたのは、南郡碇ケ関村、 小泊村、 しかしながらア増加分のほとん 北郡野辺地町、 下田 北郡

### 申込み期間を十二月 Ł み 「サカキモ 一十日まで延期しました。 申 込 込 先 み チ 町 金

「レイメイ」 をおすすめします。

木 町 役 場 産 同 業 組

課 合

## 内 各 農 業 協

# H 高卒の 県外流出で

三戸郡の福地村の五カ町村のみ

万四千台に減

す。 三人となりました。 帯ふえたのですが、人口は逆に、 五百九人減り、一万四千 金木町は、世帯数が百七十八世 九百六十

くなったが、中高校卒業生のほとこれは、結婚分家したものが多 んどが県外就職していることが

|       |             |        |        |       | 111    |          |        |           |     | -    |
|-------|-------------|--------|--------|-------|--------|----------|--------|-----------|-----|------|
| 小泊村   | 市浦村         | 里      | 金木町    | 田     | 柳町     | 北津軽郡     | 五所川原市  | 青森県       | 区分、 |      |
| 一、二八二 | 一、〇六二       | 三、一九六  | 三、四二   | 三、八〇九 | ,四、四七〇 | 14、11110 | 一一、四六四 | 三四七、六四五   | 世帯  | 昭和四十 |
| 九一    | <u>Бі</u> . | 一五、一四九 | 一四、九六三 | 一七、六〇 |        | 七八、〇六四   | 四七、五五九 | 一、四二七、四三〇 | 人口口 | 五年   |